

厚生労働科学研究費補助金（医療技術実用化総合研究事業）
（分担）（総合）研究報告書

初発膠芽腫に対する新規放射線化学療法による有効治療法確立のための臨床研究
研究分担者 森内 秀祐 りんくう総合医療センター脳神経外科・部長

研究要旨

初発膠芽腫に対してホウ素中性子補足療法（BNCT）X線の分割外照射、Temozolomide（TMZ）による化学療法の併用療法を行い、これまでのX線とTMZとの併用治療群と比較することにより、BNCTの有効性と安全性を検証する多施設間共同研究に参加した。

A．研究目的

腫瘍のみに選択的に放射線治療を行うBNCTの臨床効果を検証する。

B．研究方法

大阪医大を中心とする多施設間共同研究体制に入り、策定されたプロトコルに乗っ取り、同意を得た患者にBNCTによる治療を施行し、患者のフォローアップを行う。（倫理面への配慮）

臨床研究プロトコルはりんくう総合医療センターの倫理委員会によって審議され承認済みである。患者には十分な説明を行い、同意を書面で得た後に研究参加していただく。

C．研究結果

平成22年度は1名の登録ができたが、平成23年度以降は登録がゼロであった。

D．考察

有害事象は認められなかった。

E．結論

プロトコルを順守し、症例登録に協力し、無事遂行された。

F．健康危険情報

特に有害事象は認められなかった。

G．研究発表

1. 論文発表

1) 森内秀祐、他7名(8) Intramedullary spinal cord metastasis following spontaneous malignant transformation from giant cell tumor of bone 16 years after pulmonary metastasis. J Orthop Sci 16 119-124 2011

2) 森内秀祐、他6名(1) Use of 5-aminolevulinic acid for confirmation of deep-seated brain tumors during stereotactic biopsy (Case reports).

3) 森内秀祐、他6名(1) Use of 5-aminolevulinic acid to detect residual meningioma and ensure total removal while avoiding neurological deficits. J Neurology Neurophysiology, 4:159-162, 2013

2. 学会発表

1) 森内秀祐、他8名(1) 膠芽腫の新規・集学的治療 免疫療法とホウ素中性子補足療法併用治療. 日本脳神経外科学会総会 2011 Nov 横浜

2) 森内秀祐、他10名(1) 膠芽腫に対する細胞免疫療法とホウ素中性子補足療法併用療法の有効性について. 日本脳腫瘍学会学術集会 2011Nov 岐阜

3) 森内秀祐、他5名(1) 髄膜腫手術における5-aminolevulinic acidを用いた術中蛍光顕微鏡手術：摘出率向上と神経障害回避を目指して. 日本脳神経外科手術と機器学会 2012 Mar 大阪

4) 森内秀祐、他6名(1) Cellular immunotherapy and boron neutron capture therapy for glioblastoma. 2012 ANNS Annual Scientific Meeting. 2012 Apr Miami, FL, USA

5) 森内秀祐、他6名(1) 髄膜腫手術における5-ALAを用いた術中蛍光診断の応用：摘出率向上と神経障害回避のために. 日本脳神経外科学会総会 2012 Oct 大阪

- 6) 森内秀祐、他 5 名 (1) 髄膜腫における 5-ALA を用いた術中蛍光顕微鏡手術：摘出率向上と神経障害回避のために。日本脳腫瘍学会学術集会 2012 Nov 広島
- 7) 森内秀祐、他 5 名 (6) 5-ALA による術中蛍光観察が摘出範囲の決定に有用であった SFT の 1 例。日本脳腫瘍学会学術集会 2012 Nov 広島
- 8) 森内秀祐、他 3 名 (1) MGMT プロモーター非メチル化膠芽腫に対する免疫細胞治療およびペバシズマブ療法有効例。日本脳腫瘍学会学術集会 2013Dec 宮崎
- 9) 森内秀祐、他 5 名 (1) Use of 5-aminolevulinic acid for detection of residual meningioma for total removal and avoidance of neurological deficits. 4th Quadrennial Meeting of the World Federation of Neuro-Oncology 2013Nov San Francisco, CA, USA

H . 知的財産権の出願・登録状況
(予定を含む。)

1. 特許取得
なし
2. 実用新案登録
なし
3. その他
特記事項なし